

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	荒川大麻生公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和6年度
施設所管課所	埼玉県営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	一	開放公園のため、該当なし。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	利用料金の減免及び徴収は適正に行われている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	利用者から徴収した意見に対して適切に対応している。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	都市公園法等の関係法令を遵守し、適切な公園管理を行っている。
	適切な各種手続	A	公園マニュアルに基づき適切に手続を行っている。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	5項目設定し、全ての項目を達成した。
	事業の実施	A	公園の特性を活かした教室やイベントを実施した。
	安全性の確保	A	公園施設点検シートを用いた安全確認を行い、必要に応じて対策を行っている。
	防災等適切な管理の履行	A	洪水時の河川敷工作物撤去に関して、撤去方法や対象物の見直しを行い、より円滑に実施できる体制を構築した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	指定管理業務の収支を適正かつ明確に管理している。
	事業計画との整合性	A	指定管理業務に関して、適切な予算配分をしている。
その他	個人情報の適切な管理	A	個人情報を取り扱うパソコンに、最新のウイルスソフトを導入するとともに、強力なパスワードを設定している。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	県内中小企業への発注に努めている。
総合評価		A	

特記事項	特に評価すべき点	・新聞・ラジオ・市報等の外部媒体を活用した、イベント情報の発信を行い、イベント申込者数の増加に繋がったこと。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・定例使用団体以外の、自由広場の活用について検討を行うこと。